

広 報 費

支払日	内 容	金 額 (円)	領収書No.
3/23	会派会報印刷代・折込料	686,070	1
	計	686,070 円	

合 計	686,070 円
-----	-----------

領収書
No.

貼 付 欄

領 収 書

No. 022051

令和 3 年 3 月 23 日

周南市議会自由民主党 様

¥ 686070

上記の通り正に領収致しました

但

金額には消費税が含まれています

富田印刷株式会社

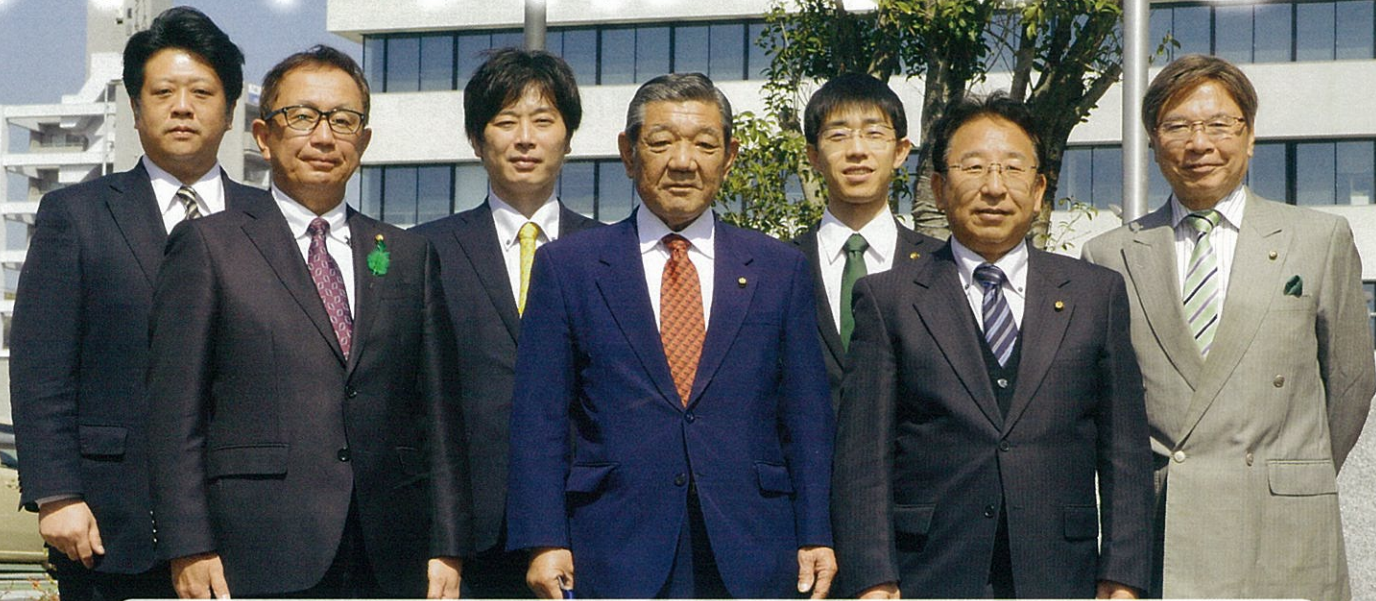
- 本社
〒746-0024 周南市 〇〇 〇〇 15
TEL (0834) 64-1717 8381
- デジタル印刷事業部
〒744-0075 下松市瑞穂町1-8-5(みずほビル1F)
TEL (0833) 45-1515 FAX (0833) 45-1535

取扱者
[Redacted]

内 訳	現金	小切手	手形	銀行振込	相殺	送金手数料	商品券	期日	支払場所	摘要
		686070								

◎ご注意～本書に会社印なきもの及び複写に非ざるものは無効です

周南市議会自由民主党



ごあいさつ

私たち「周南市議会自由民主党」は昨年6月コロナ禍での選挙後、「住んでみたい・住んでよかった周南市」を目指して30～70歳代の7名で結成しました。各世代の課題に精通した周南市議会、最大の会派です。市民の声を基に、市長や市職員と定期的に提案や要望等、協議検討を重ねています。

新型コロナウイルスの一日も早い収束を願っています。市民の皆様、どうかご自愛ください。また、ご意見ご要望等ありましたら是非お聞かせください。

代表 友田 秀明



友田 秀明

(6期)

議会運営委員会・環境建設委員会

友田秀明の取り組みや想い

* 令和3年10月から小学生までの所得制限なしの医療費**完全無料化**が決定！

昨年6.9.12月議会の一般質問で3回連続して子育て支援の観点だけでなく人口減少対策（下松市は小学生迄だが所得制限なし、下松への人口流出）としての視点から子ども医療費助成制度の拡充について提案し実現しました。中学生は現状の約650万円の所得制限付き無料ですが、中学生の親の方がおしなべて所得は高いので中学生までの完全無料化へと継続して要望をしています。但し本来は国がすべき事業だと思います。

* 10年間通行止めになった古川跨線橋架け替え工事に伴う工期短縮や渋滞対策等諸問題について、市道野村一丁目7号線の早期開通・古泉交差と野村交差点の拡幅等、引き続いて市・県への要望や提案をしています。

* 周南市内外への情報発信、シティプロモーション（周南市は情報発信が下手）について、あらゆるツールを活用した積極的な情報発信を提案。一番の情報発信者は市民の皆さんです。周南市の良さを発信してください！

* 地方自治体の一番の課題は人口減少対策です。活性化とは「人口を増やす」ことです。そのための施策として近隣自治体との都市間競争に勝ち抜く事、子育て支援・インフラ整備・一体感の構築・市内外への情報発信・子供達が住み続けられるよう雇用場所の創出、徳山大学の充実等、住んでみたい、住み続けたいと思う魅力ある市を目指すために、施策の全てが活性化に関わるという視点で全職員や多くの市民が参加してのまちづくりが必要です。

* 災害対策 それぞれの地域の特性に応じた対策が必要だと提案しました。

* 小・中学校図書館司書の配置 さらなる充実を目指して要望します。



工事が進む古川跨線橋



ボートレース徳山の売上げが子ども医療費無料化の財源になっています



新南陽総合支所の早期完成（令和6年度完成予定）

（新南陽総合支所は、現、周南市シルバー人材センター南陽支部に移転予定）



島津幸男 (3期)

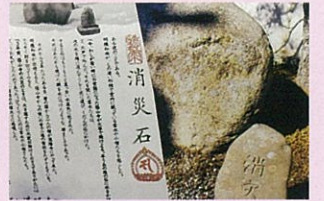
議会運営委員会・徳山大学公立化に関する調査特別委員会・教育福祉委員会



コロナ禍で奮闘中の皆様に心から御礼申し上げます。

「政とは正なり」～政治は正しい行いである

「民に信なくば立たず」～市民は政治家を信頼できなければ
安心して暮らしていけない



漢陽寺の消災石

坪100万円 駅前再開発に透明性を

駅前再開発は一見着々と進行しているようだが、市の担当部門からの情報開示に疑問を感じます。

当初「市や国からの30億円は、インフラ事業に」とあり、「国の交付金の補助対象部分に充てられる」「テナントの退去費用も含まれる」「地権者の土地代も」と追加説明がされた。都市再開発法第97条（損失補償）で市や国から補償金が出ることを、テナントの皆さんに十分に説明されたらどうか？

坪100万円と時価の3倍(?)に相当する地権者への補償金(同法第91条転出補償)が地元紙(日刊新周南1/15)に掲載され、市への苦情も数多く来ているとか。

コロナ禍で多くの市民がご苦労されている中、**市民には一人当たり1万円、国の分を加えれば、2万円**の負担を強いることになります。

市担当者は「坪100万円は根拠なし」と回答しています。



日刊新周南1月15日号より

市長は調査を約束

3月2日の市議会で、透明性が大切と**藤井市長は答弁されました**。これまで市の担当者は「民間主導」のことだからと、情報公開条例を盾に「不開示」を連発してきました。これからは、藤井市長のご指導の下、再開発組合と連携を密にして正確でタイムリーな情報開示がなされることを期待したいものです。

間もなく**5億円近い補償金**が支払われるはずですが、動き始めた再開発の失敗はゆるされません。開発が円滑にいくためにも、まず市民に対して納得のいく**情報公開**が求められます。その上で、**政治倫理規定**等に違反することのないよう細心の注意をお願いします。30億円は血税です。

夢の実現に踏み出そう！ ～中長期・周南戦略

災害が少なく、日当たりのいい「天の恵み」、瀬戸内海の要衝と豊かな中山間の「地の利」、そして穏やかな「人の和」。

コロナ対策が当面の最重要課題ですが、ポストコロナ対策として、次の6点の提案をします。

■ 安心安全緊急総点検

パンデミック(コロナ)、南海トラフ巨大地震、土砂災害、河川・ダム氾濫、コンビナート事故、野犬対策

■ 周南ベイ・ブリッジ

笠戸から杵島、大津島そして長田を結ぶ総延長5km。水深30mの日本一の国際港が出現。

■ 栄谷トンネル

全長4km。標高300mの高原は地球温暖化の中で日本の宝の地です。

■ 道の駅ソレーネ

鹿野、熊毛ブランチ。周防大島から萩・下関を含めた物流センター化。6次産業化と海外進出。

■ 徳山大学公立化

近隣市町にカレッジを創立。高度医学、宇宙産業分野等の人材育成を目指す。

■ そのために、長期戦略に基づき、ヒト・モノ・お金・情報・場と世界に布石を打てる**リーダー育成に着手**。 **国際周南塾(仮称)「太華塾」創設**。市民ホールも。



西消防署開設



道の駅ソレーネ

議会の一員として、「周南の良心」をめざします。

吉安新太 (2期)

環境建設委員会副委員長・議会運営委員会・中心市街地活性化対策特別委員会



これからも、市民に寄り添い、身近な課題の解決に向けて、全力で取り組みます。



熊毛中央公園に、ベンチを寄与してもらいました。
壊れたフェンスを直してもらいました。



市民のかたと、ふれあうために。
熊毛では、グラウンドゴルフ。
鹿野では、ゲートボール。
を、一緒に楽しんでいます。



一般質問の内容です。

令和2年度6月議会

① 新型コロナウイルス感染症対策として行われる事業継続支援金について。

20万円の支援金の対象を、従業員5人以上、10人未満の特に飲食店を新たに加えて欲しいと要望しました。結果的に、緊急経済対策の第4弾において、盛り込んでいただくことが出来ました。

② 熊毛、鹿野地区における稲作農業後継者問題について。

現在、稲作農業の従事者の多くは70歳前後と高齢化の状況にあります。それらの農家の方々が、近いうちに農業が出来なくなることも想定され、広大な農地が荒地地となります。これに対して、稲作農家の後継者育成のため、支援の拡充はできないかと要望しました。

令和3年度3月議会

① 1月中旬において、鹿野地区の大雪について。

除雪車がおいつかず、通行止めが発生し、地区によっては、家から外へ出られない状況となった。また、防長バスも運休となり、生活交通に影響が出たことなどについて、次回来るかもしれない大雪に備えるように要望しました。地元の建設会社にある重機を使って、除雪することを前提として、体制強化してもらうよう回答をいただきました。

吉安新太 41歳
住まい:熊毛 故郷:鹿野

福田 健吾 (5期)

副議長・企画総務委員会



未来を創る

令和2年6月に周南市議会副議長を拝命いたしました。

これまで常任委員会、議会運営委員会委員長としての様々な経験を生かし、周南市議会の更なる“進化”に努めてまいりますので今後ともよろしくお願いいたします。

令和2年度は新型コロナウイルス対策による1年であったと思います。早期収束と罹患された方々の一日も早いご回復をお祈りいたします。また現在、ワクチン接種の準備が着々と進んでおります。市民の皆様におかれましては、ワクチンに対する不安感もあるということはあるかもしれませんが、ワクチンを多くの方が接種することで感染予防だけでなく重症化を防ぐこともありますので、安心してワクチン接種が出来るようしっかりとした情報発信に今後取り組んでまいります。

\\ 明けない夜はありません //

これまで取り組んできたことの実現

●子ども医療費の無料化が拡充されます！

令和3年10月から所得制限なしに小学生まで子ども医療費が無料化されます。今後は中学生までの無料化に向けてしっかり取り組んでまいります。

●電子入札が令和4年度から実施されます！

令和3年度にシステム構築をし、これまで提案してきた電子入札が実施されます。これにより透明性、公平性がさらに深まります。また入札参加者さんは来庁が不要になり、勤務時間の有効な活用、郵送料等の軽減が可能になります。

\\ チームワークと個の尊重 //

実現へ向けて

●福川南地区の雨水排水対策を

近年ゲリラ豪雨等で更に要望が強くなっています。生まれ育った場所で現地もよく理解していますので早期解決に力を入れていきます。

●中山間部の交通利便性向上への支援を

公共交通網の弱体化が進んでいる中、地域交通など様々な手法が求められています。交通インフラのあり方、支援に力を入れていきます。



尾崎 隆則 (9期)

企画総務委員会・中心市街地活性化対策特別委員会・光地区消防組合議会議員



- 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症が収束できず、新年度を迎えようとしています。
- 市議会では、議場の出入り口を開放して、新年度の予算を審議しましたので、一部ではありますが報告します。

新規事業

高齢者バス・タクシー運賃助成費 5,031万8千円
75歳以上及び、65歳以上74歳以下で自動車運転免許証を有しない高齢者。申請して助成券をもらう。9月より受付開始。

GIGAスクール構想推進事業 3,826万8千円
1人1台端末等の機器を有効に活用した、円滑な授業展開などについて教員を支援するため、ICT支援員を配置。

部活動指導員配置事業 264万1千円
中学校の部活動において、生徒の能力に応じた適切な練習法の導入等、部活動の質的向上を図るため、専門的知識・技術を有する外部指導員を6名配置。

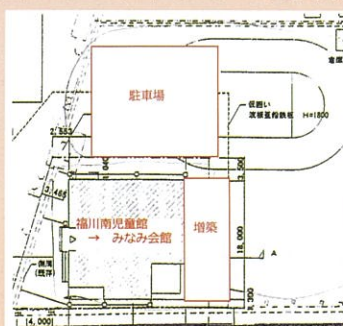
やまぐち部活動改革推進事業 270万円
国が進める、休日（土・日・祝日）の部活動に係る地域スポーツ・文化活動への段階的移行を踏まえ、中学校1校において地域指導者6名を配置し、実践研究を実施する。（教員の負担軽減）

拡充事業

防犯等設置費補助金 1,000万円
自治会等が設置するLED防犯等の更新に係る補助。防犯灯柱の距離要件40mの制限が撤廃される。

砂防・急傾斜対策事業 7千万円
県が施行する砂防や急傾斜事業の一部を負担。県事業の対象とならない小規模な急傾斜地崩壊対策を実施する。

福川南地区コミュニティセンター整備事業 2,011万5千円
令和2年度末で閉館する福川南児童館を再整備し、福川南地区コミュニティセンターを移転する。



法定外公共物管理事業 1,055万7千円
地域が実施する法定外公共物（赤線・青線）の管理に係る支援。原材料費10万円から20万円に拡充。工事補助金が新設され、工事金額の1/2（上限50万円まで）が補助されます。





な お き 小林正樹 (1期)

教育福祉委員会・周南地区施設組合議会議員・議会だより編集委員会

とにかく行動!

昨年6月に初当選してからも、実にさまざまな声を頂きました。議会で取り上げた質問はいずれも、市民の皆さまからの熱い要望だったり、ヒントを得て掘り下げた内容です。私は例えればサンドバック。これからも初心を忘れずに奔走します。

令和2年度に取り上げた質問

- 徳山大学公立化について
- 民間の大規模開発に対する市の関わり合いについて
- DV防止について
- 地方自治体業務におけるデジタル化推進への取り組みについて



要望をいただいた道もなんとか綺麗になりました

子育て世代を代表して...

同級生が次々と所帯を持ち、そして子宝にも恵まれています。令和3年度予算の特徴として、ソフト事業が充実し、とくに子育て家庭にはうれしい施策が盛り込まれました。“持続可能なまち”を維持する為には、高齢世代を支える若者たちの活力が必須です。安心して子育てできる環境を守り、育んでいけるようこれからも努めます。

令和3年度事業一部抜粋

- 新生児応援特別定額給付金(延長) 9,527万2千円
市独自の特別定額給付金(1人10万円)の対象を令和4年4月1日出生の新生児まで拡大。
- 保育対策総合支援費 1,230万円
私立の保育所・認定こども園について、保育士の業務負担を軽減し、保育の充実を図るための環境整備を支援する。

ペストは誰もが持っている—A.カミュ

かれこれ1年以上、寝ても冷めても耳にする〇〇〇。一方で、誹謗中傷を苦に命を投げ出す著名人の報道も多くありました。ネット社会や三密回避で人と人の距離が空いた現在だからこそ、相手を思いやり、感謝の気持ちを忘れない、心の通う周南市でなければならないと強く思っています。



た な か あ き ら 田中 昭 (1期)

教育福祉委員会副委員長・中心市街地活性化対策特別委員会・徳山大学公立化に関する調査特別委員会

小学校教員から議員へ

1期目ではありますが、教育福祉委員会の副委員長を拝命いたしました。教育現場での経験(35年間)を活かし、市政、特に教育行政施策面に現場の意見を反映させていきたいと思っております。頑張ります!!

周南市の発展・周南教育の充実のために

学校給食費の無償化を求めて

予算の確保が大きな課題。コロナ感染症の影響を受け、令和2年度は5月25日より小中学校が始まる。授業時数確保のために夏季休業期間を短縮して授業を実施。周南市は、この間の給食費の無償化を実施した。



教育予算の充実を求めて

教育予算は十分とは言えないのが現状。今年度はエアコン設置にかかわる費用、そして、一人1台のタブレットの導入により、教育予算のしめる割合は大きく変化してきている。子供たちの指導のための教材備品費等の増額が今こそ必要。また、ICT教育推進のためにはICT教育推進支援員の増員も必須である。



公共施設の計画について

令和3年度より新南陽総合支所及び鹿野総合支所の設計・建設に取りかかる。両総合支所ともに市民の要望を受け止めながら、建設が進められ、地域住民へのサービスの提供とともに防災拠点としての機能を果たすべき重要な施設となる。施工期間を前倒しして、総合支所周辺の道路整備等と合わせて、令和6年度完成予定。